

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：2022年3月4日

事業所 ひっぽファミリー昭和町

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		状況に応じたスペースの有効活用をしている。	
	2	職員の配置数は適切である	7			より良い支援につなげるために今後も人員配置の増加や見直しに取り組む。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7			安全配慮に今後も注意を払っていく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1	業務の引継ぎや前日の振り返りをスタッフ間でMTや業務報告にて周知している。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			スタッフ間で周知し業務改善につながるよう努力する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		7		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		内部研修の実施や外部研修にてスタッフのスキルアップに努めている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		スタッフ間で相談しながら立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		休日や長期休暇などは普段と違うプログラムをいれるようにしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			見直しも含め計画を保護者、スタッフ間で話し合いをしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		毎朝MTを実施し、その日の支援の内容や役割分担を確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		その日の支援の振り返りや子どもの様子をノートにまとめ、翌日のMTでスタッフの間で共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		定期的なモニタリングを実施している。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	1			

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		児童発達管理責任者や担当者が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		送迎時間等は学校行事予定表を頂き保護者の方や学校に確認をとっている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		7		現在医療的ケアが必要な児童の通所はありません。必要な際には体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1		就学前に利用していた児童発達支援事業所との情報共有が出来るように努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7		現在事例がなく福祉サービス事業所へ移行する際は情報提供をさせていただきます。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		研修案内をチェックし、応募して参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		7		内容を検討、保護者の方のご要望にも応じて交流が出来たらと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7		区の児童部会に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		児童の受け渡し時や連絡帳、お電話や定期的な面談にて共有している。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		7		今後、外部からの講師を呼ぶなどして企画していく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1	見学时、契約時に説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			その都度、保護者の方と情報共有し連携をとっている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1		提携している保護者会を周知していき参加して頂けるように努めていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		苦情・相談に迅速に対応できるように取り組んでいる。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		毎月会報誌を出し子どもの様子や活動の様子が分かるものを配布している。	
	35	個人情報に十分注意している	7			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		7		地域住民の方に参加いただく行事も企画していけたらと思います。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		保護者の方への周知できるマニュアルを再度整え、説明していきます。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	毎月1回必ず避難訓練をし子どもも含めて取り組んでいる。		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	定期的に虐待防止の研修を受け、スタッフ間で周知している。		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		7		現在事例がなく、やむを得ずの状況の際には保護者の方との十分な話し合いの上、計画書に記載するようにいたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		7		保護者へのアセスメントにて確認し徹底している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		ヒヤリハットがあれば記入しスタッフ間で周知している。	